

2015年12月5日

久木田水生

「社会の中の科学技術」レポート課題について

下記の要領でレポートを作成，提出してください。

記

- 期限：2016年1月31日（木）
- 提出先：minao.kukita@is.nagoya-u.ac.jp 宛でのメールに添付すること。
- 形式：ファイルの形式はテキストかPDFに限る。書式，用紙サイズなどについては自由。
- 分量：5000字から10000字程度。
- テーマ：科学技術が社会や人間のあり方に影響を与えている事例，あるいは社会や人間のあり方が科学技術に影響を与えている事例を取り上げて，それがどのような影響であるかを記述し，そのことが含んでいる問題点を指摘するとともに，自分なりの対処法を提案しなさい。
- 注意事項：
 - メールの件名に「社会の中の科学技術レポート」と書く。
 - 「レポートを受領した」という返事を確認する。返事がない場合は再度メールで問い合わせる。
 - レポートは事実についての記述と自分の考えの両方を含むこと。
 - 必ず1冊以上，公刊されている書籍を参照する。
 - 参照した文献，Web ページの情報を明記すること。書籍については，著者名，タイトル，出版社名，出版年を挙げる。論文については著者名，タイトル，収録されている雑誌（書籍）の名前，収録ページ，出版年，書籍の場合は出版社名を挙げる。Web ページについてはタイトル，URL，参照年月日を挙げる。
 - 引用と自分の文章は区別がつくようにする。引用した文献の情報，ページ数を明記すること。
 - 同一の内容のレポートが複数あった場合はすべて不可とする。

以上